

京都大學經濟學會

經濟論叢

第六十六卷 第五・六號

- 價值論におけるリカードよりマルクスへ……………岸本誠二郎
- 保險における需要と供給……………佐波宣平
- 國際經濟の比較動學的分析……………森嶋通夫
- ズルタン「國家收入論」について……………廣田司朗
- 預金貨幣再論……………岡橋保

昭和二十五年十二月

商業貨幣を支拂手段貨幣と呼んだのであり、この手形にかわつた銀行信用も支拂手段貨幣として規定する所以である。

このように私見においては、預金貨幣の貨幣性を基礎づけようとして預金貨幣と商業貨幣、したがつて銀行債務と個人手形との類似性を強調したのである。だから中谷教授のごとく、これら兩者の同等性、その類似性よりその差別性を強調するならば、そうしてむしろ現金通貨と預金貨幣との類似性を強調するならば、問題は現金通貨の貨幣性の論證にうつる。この問題を解かずしては折角の批判も意味をなさないこととなる。ここに貨幣本質觀が大きく浮び上つてくる。

中谷教授は、私見にたいしてきわめて厚意ある評價をおしまれなかつたにも拘らず、このような問題のすれをまぬがれなかつた。私のもつとも遺憾とするのはこの點であつて、もつと端的に自己の本質觀に忠實に、紙幣の貨幣性にとりくまれ、その成果をもつてまた相まみえることを希望し、預金貨幣論、いな貨幣論の理論的水準の向上のために協力を惜しまれざれば學界のためはなほ幸いである。

—二五・九・一—

本號執筆者紹介

岸本誠二郎	京都大學教授
佐波宣平	京都大學教授
森嶋通夫	京都大學助教
廣田司朗	京都大學學院學生
岡橋保	九州大學教授

京都大學經濟學會役員

(五十音順)

評議員長

豐崎

村崎

(研究委員)

青山

秀夫

(研究委員)

岡部

利統

(編集委員)

大野

憲二

(編集委員)

岸本

英太

(會計委員)

佐木

正二

(編集委員)

島田

恭亮

(會計委員)

中田

眞藏

(編集委員)

穂積

實稔

(編集委員)

前川

英文

(編集委員)

松井

嘉保

(會計委員)

山森

通清

(會計委員)

山崎

亮武

吉村 達次

昭和二十五年十一月廿五日印刷
昭和二十五年十二月一日發行

實價金八拾圓

郵稅拾貳圓

編行人兼

籾 治良 左衛門

京都市左京區一乘寺青城町七

印刷人

鈴 木 直 樹

京都市中京區壬生花井町三

印刷所

日本寫真印刷株式會社

京都市中京區壬生花井町三

發行所

京都大學經濟學部內

振替口座大阪五〇五三九番
日本出版協會會員
番號B一一一〇五六號

發賣所

有 斐 閣

本店 京都市千代田區神田

神保町二丁目十七番地
電話九段(33)〇〇三二三番
〇〇三四四番

支店 京都市左京區北白川

農 電 停 前

本誌の購讀及び廣告はすべて有斐閣へ御申込み下さい

(禁 轉 載)

Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

Vol. LVI, No. 5 • 6

December, 1950

- From Ricardo to Marx in the theory of value.....
..... Prof. K. Kishimoto
- Demand and Supply in Insurance..... Prof. S. Sawa
- Comparative Dynamics of International Economy.....
..... Assist. Prof. M. Morishima
- About H. Sultan's theory "The revenue of the state" ...
..... S. Hirota
- On the Deposit Money T. Okahashi
Prof. of Kyusyu Univ.

Published

by

KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)

賣價

郵稅 金八拾貳圓